

# 比延山・登山コース

片道 30 分・全長約 700m・標高差：約 190m

西脇市観光協会 TEL 0795-22-3111



比延（ひえ）山の名は、「播磨国風土記」によると、応神天皇が狩りの際に鹿が比々（ひひ）と鳴いたことを哀れに思い、狩りを中止したことから「比也山」と名づけられたことに由来します。山頂には、南北朝時代から室町時代に尾根筋の地形を利用して築かれた比延山城跡（黒田官兵衛の母親・比延氏の居城とも伝わる）があり、眼下に西脇市街地の眺望が広がります。



## 1 登山口



城山グラウンドの奥に登山口があります。山頂までは700mの距離で、中間地点までは緩やかな登り坂が続きます。

## 2 登山道【中間地点】



中間地点から山頂まではロープも備え付けられた急坂になります。

## 3 山頂【標高 289m】



山頂は比延山城の南郭があった場所で、比延山城址の石碑が建っています。また休憩用のベンチも設置されています。

## 4 三角点・大岩壁【標高 287m】



山頂から北には三角点があり、西側は大きな岩壁となっています。西脇市街地の雄大な眺望が楽しめ、秋から冬にかけては眼下に雲海が広がる素晴らしい光景が見られます。

## 官兵衛（かんべ）の湯

露天風呂・薬草風呂など10種類ある「石の湯」と、8種類ある「木の湯」が男女入れ替えて楽しめます。お腹を満たせる食事処もあります。



★10時～22時営業（21時30分受付終了）・水曜休。入浴料：600円

## こみせん比也野（ひやの）

比延地区のおふくろの味が自慢のコミュニティカフェ「へそ・で・ちゃ」があります。水曜日にはランチまたはお弁当があります。

★10時～15時30分営業。日・月曜・祝は休業